

層雲峡ビジターセンター



〔赤岳 第一花園の紅葉・9/14〕

日本一早い大雪山の紅葉

日本一早い紅葉として全国的に知られる大雪山の紅葉。その中でも特に取り上げられることが多いのが、赤岳・第一花園の全景です。絶好の展望スポットが赤岳登山口の銀泉台から15分ほど登ったところにある見晴台。テレビやパンフレットでよく見る景色が目の前に広がり、壮観の一言です。

大雪山の紅葉と言えば、欠かせないのが真っ赤に染まるウラジロナナカマド。その年の気象状況や時期、場所によって、赤だけではなく朱色やオレンジ、ピンクに近いものなど様々な色に紅葉し、山肌を鮮やかに彩ってくれます。今年も暑い夏となったため、紅葉の色づきがどうなるか心配されましたが、ふたを開けてみればきれいな紅葉！今年も銀泉台は紅葉を楽しむ多くの方々にぎわっていました。



〔赤岳 第三雪溪の紅葉〕

ウラジロナナカマド



【花】



【実】

【ウラジロナナカマド】バラ科ナナカマド属 亜高山帯～高山帯に生える落葉低木。葉の裏側が白く、ナナカマドによく似ていることが名前の由来。夏に白い花をつけ、夏の終わりには赤い実、秋には紅葉と、季節ごとに楽しむことができます。

大雪山国立公園指定 90 周年記念特集③ ～忘れられない、とっておきの大雪山の風景～

この夏、登山者の皆さんや、表大雪をフィールドに仕事&活動されている方々に聞いてみました。「あなたの“忘れられない、とっておきの大雪山の風景“は何ですか？」

【黒岳山頂のエゾツツジ】

・秋の沼ノ平
・裾合平の白鳥雪渓
・裾合平・チングルマの大群落

【秋のニセイカウシュツバ山】

【三国峠稜線(4月・春スキー)】

【高根ヶ原から見下ろす高原沼】

【小泉平の花畑】

・秋、雲ノ平から見る真っ赤に染まった凌雲岳
・朝の雲ノ平(石室近く)
・雲ノ平のチングルマとエゾノツガザクラの群落
・御鉢平
・北鎮岳の白鳥・千鳥の雪渓
・お鉢平展望台手前の登山道から見える赤石川

・高原温泉沼巡りの紅葉
・高根ヶ原
・高根ヶ原のホソバウルツソウとキバナシオガマの大群落
・コマクサ平と高根ヶ原のコマクサの群落
・白雲岳避難小屋周辺
・白雲分岐過ぎて見える白雲岳避難小屋
・五色ヶ原のエゾノハクサンイチゲとチシマノキンバイソウの大群落
・五色岳から見た五色ヶ原
・忠別岳山頂から見た大地獄谷の紅葉
・オプタテシケ山から見たトムラウシ山の景色
・ニベツツ山稜線の霜降り紅葉
・3月のトムラウシ(日本庭園あたり)
・三川台

・ポン黒岳からの石室方面の風景
・黒岳石室周辺
・桂月岳の途中から見える白水沢
・美ヶ原のエゾコザクラの群落
・北海沢のお花畑

「体験したことのない雄大さに感動!」「日本じゃないみたいだった。」「遠くにトムラウシに向かう縦走パーティーが見えて、見ているだけでワクワク。いつか自分も行ってみたいと思った。」など、聞いているだけで心が浮き立つようでした。長い間見続けている景色を、「やっぱり好きだなあ。」と、しみじみ語る方も。

大雪山の状況は年々変化し、五色ヶ原のように、今はもう見られなくなってしまった風景もあります。100年後も大雪山ですばらしい風景に出会えるように、今できることを考えていきたいですね。

不思議で美しいカミキリムシの世界 @層雲峡



【シラフヨツボシヒゲナガカミキリ♀】

上部の2つ
の白紋が
猫の目ま
のよう。



【ルリボシカミキリ♀】

鮮やかな青地に黒い紋。切手のデザインになるほどの美しさ。日本固有種です。

【お知らせ】

10/1より、大雪山国立公園指定90周年記念パネル展を開催します。ぜひ、ご覧ください。(場所：レクチャー室)

